

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	56	—	4	事務事業名	60歳年輪のつどい開催事業	細事務事業名	60歳年輪のつどい開催事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年6月29日							
課名	生涯学習		グループ	生涯学習	担当課長名		安井 文雄		シート作成者名	鈴木京子								
事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託								
	<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等								
総合計画	政策目標	4 人が輝き文化が薫るやとみ				実施計画		事業の開始・終了										
	施策項目	生涯学習社会の形成				<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし								
	主要施策	学習情報の提供				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等										
個別計画																		
事業の目的	対象(誰を・何を)					意図(どういう状態にしたいのか)												
	当該年度に60歳を迎える市民					人生の節目を迎える60歳に、同年代や旧友と集い交流を深めることにより、今後の人生をより充実したものにするための機会を提供します。												
事業の内容	実行委員会方式による講演会、立食パーティー、アトラクション、映画上映等																	
成果指標	①	指標名	年輪のつどい参加者の満足度					②	指標名	年輪のつどいの参加率								
		指標設定の考え方	参加者へのアンケート調査で「よかった」「まあまあよかった」と回答した率				単位		%	指標設定の考え方	案内通知発送者に占める参加者の率				単位	%		
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度							
		実績	58	実績	88.2	目標	※		目標	75	実績	13.7	実績	11.4	目標	※	目標	20
		目標	25	目標	50				目標	16	目標	18						
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	1	社会教育総務費	目	4	社会教育費					
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額									
	国・県支出金			千円			千円			千円								
	地方債			千円			千円			千円								
	その他特定財源			千円			千円			千円								
	一般財源			252 千円			238 千円			357 千円								
計(A)			252 千円			238 千円			357 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費			0.264 人			0.264 人			0.264 人								
	臨時職員工数・経費			0 千円			0 千円			0 千円								
	全体事業費(A+B)			2,074 千円			2,060 千円			2,179 千円								

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価				
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	節目の年のふれあい交流の場として必要です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	事業推進に欠かせません。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。				<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		参加者には好評であり、今後も継続が期待されます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。				<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。				<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。				<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	同世代の交流に意義があります。しかし、転入者からの参加が少なく、交流できていないのが現状です。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ		<input checked="" type="radio"/>	はい	<input type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	3	2	3	B	4	3	2	3	B			
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	参加者の増と、新たに同市に転入された方の参加を呼びかけ、その方の居場所が無くならないように、単なる同級会にならないようにします。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)							
課題解決のための改善計画	市民実行委員会形式にし、委員の選考には同年代の参加の呼びかけに重点を置きます。					60歳という人生の節目のつどいの事業は必要不可欠であり、積極的な参加が期待できるような企画立案を計画する必要があります。実行委員のあり方も含め、自主的な運営ができるよう事業の見直しを図る必要があります。								
備考														